

2017年 アマチュアSB 中部代表者決定トーナメント 大会要項

【主催】 シュートボクシング協会・アマチュアシュートボクシング実行委員中部事務局

【実行委員加盟道場】 グラップリングシュートボクサーズ/NEX-SPORTS/ストライキングジムアレス /SPLASH/
クラブバーバリアン/CBインパクト/INSPIRE,S

【大会内容】 ・アマチュアSB全日本王者決定戦への出場権をかけた階級別中部代表者決定トーナメント。

【開催日時】 **2017年6月11日(日)**

AM10:00 「選手集合～計量」・
10:40 「開会式・ルール説明」・
11:00 「試合開始」

【開催場所】 **若宮広場(矢場町交差点若宮公園 公武堂 MACS 向かい)**

住 所：(公武堂 MACS) 愛知県名古屋市中区大須3丁目5-15 TEL (052)241-2511(代表)

交 通：「地下鉄」・矢場町4番出口(パルコ東館目前)から徒歩7分
・上前津8・9番出口(上前津交差点)から徒歩7分
：「名鉄バス」・名駅方面行き矢場町バス停目前
・栄・引山方面矢場町バス停
：「市バス」・矢場町・若宮・白川通大津 各バス停より徒歩5分以内

【出場カテゴリー】

・一般男子(高校生以上)：**55kg以下/ 60kg以下/ 65kg以下/ 70kg以下/ 75kg以下/ 75kg以上**

※ジュニア、女子選手の中部代表選考はキッズストライキング(アレス主催)やストライキングチャレンジでの年間成績により、シュートボクシング中部事務局が各階級の代表選手を選出致します。

【大会内容】 「アマチュアシュートボクシングトーナメントルール」

・男子 「試合時間」：1回戦～準決勝 3分×1R(延長2分1R)
決勝 3分×2R(延長2分1R)

「使用グローブ」：55kg～70kg以下は12オンス、75kg以下・75kg以上は14オンス

【競技方法】 アマチュアシュートボクシングルールに準じた、一般男子の階級別トーナメント。

※参加者にはスポーツ保険の加入を義務づけます。各個人の加入に関してはあくまで参加者本人の責任とします。

大会中の負傷に関しては大会ドクターが応急処置を行いますが、その後の治療に関しては各個人のスポーツ保険にて対応していただくものとします。

【出場参加費】 **6,000円** ※申込後の出場キャンセルによる返金は致しかねます。予めご了承ください

【応募締切】 **2017年5月25日 木曜日(必着)**

【応募方法】 出場希望者は、参加申込書に必要事項をすべて記入し、出場費を同封の上、

必ず現金書留にて申込先住所まで郵送して下さい。(現金書留以外の申込は原則として受付致しません)

【申込先】 シュートボクシング中部事務局 担当：GSB名古屋

〒458-0016 愛知県名古屋市緑区上旭 1-1507 TEL：052-893-0222

FAX：052-880-2210

【ルール】：アマチュアSB 中部代表者決定トーナメント

「投げ技 採点基準」

- ・投げられる側の両足が完全にマットから離れ、投手の腰よりも高い位置を通過して背面からマットに落ちる前方への投げ技に対し、レフェリーが「シュート」コールした場合にのみシュートポイントが与えられる。

「シュートポイント」

- ・シュートポイントはいかなる投げ技も1P。

有効技	「打撃」・パンチ・キック、膝蹴り(頭部を除く) 「投げ技」・一本背負い、背負い投げ、払い腰、タックルからの投げ等、 前方への投げ技 (後方は禁止)。
反則	・あらゆる関節技・締め技 ・あらゆる後方への投げ技 ・頭部への膝蹴り・肘による攻撃・頭突き ・関節蹴り・ローブロー ・倒れている相手への攻撃・故意による場外 ・あらゆる攻防に於いて足の裏以外をマットに付ける行為 ・その他レフェリーが危険と判断した行為 ・反則はレフェリーの判断により減点1
試合用具 (選手が用意する物)	・スパッツ (スパッツはショート、ロングどちらでも可。トランクスやコンバットショーツは不可) ・マウスピース ・バンテージ・ファールカップ・膝当て (布製) ・固定用の白いテーピング
(主催者が用意する物)	・試合用グローブ・試合用ヘッドガード・試合用レガース

「試合判定の分類」

①「判定」：ノックアウトによる勝敗が決しない場合、3名のジャッジによる採点を行い、2名以上のジャッジが同一の選手を支持する場合に勝敗を決する。

- ・本戦で勝敗が着かない場合は、インターバル後に1Rの延長戦を設ける。
- ・延長戦は勝敗が必ず着くマスト判定で行い、延長戦のみの優劣で勝敗を決する。

②「KO」：ダウンして10カウント以内に立ち上がり、ファイティングポーズを取れない場合、また闘う意思が無いと判断された時。

③「TKO」・負傷 (原因が双方の偶発性による場合) の為、試合続行不可能と判断された場合。

- ・1R中に2回のダウンがあった場合。
- ・1R中に5回のシュートポイントがあった場合。
- ・セコンドのタオル投入。